

あなたと市政をつなぐ情報紙 無党派無所属

府中市議会議員／会派 市民の風

ゆうきりょう

市政
通信

毎日ブログ更新中

ゆうきりょう

電話 090-4136-7642

市民発あなたの声…府中市の南西部地域、日新町、四谷地域から
中河原駅行きの京王バスの本数が減り不便に…「ちゅうバス」にも
シルバーパスの適用を

私が12月議会で取り上げた、「ちゅうバス」にもシルバーパスの適用を要望する質疑を、市政通信に掲載したところ、市民の方から以下の感想をいただきましたので、紹介させていただきます。

日新町、四谷から中河原駅方面の京王バスが10年前に消えた

ゆうき議員の市政通信23年1月号を拝見し、「ちゅうバス」へのシルバーパス適用は、市の答弁として「現状考えていない」ということですが、高齢者にとって大型バスの入れない住宅地をまわることのできる「ちゅうバス」は必要不可欠な生活の足です。通院、買い物と高齢者には自立を支える重要なインフラであることはいうまでもありません。

ところが、私の住む西南部の日新、四谷地域には、かつては最寄りの京王線中河原駅にいつでもバスで行くことができました。それが10年以上になるのか？9時から16時まで京王バスは聖蹟桜ヶ丘駅行きのみとなりました。この時間帯はまさに高齢者にとって通院、買い物に行動する時間帯であります。中河原駅付近にはスーパーのライフや古くからの大小の病院クリニックが数多くあるわけです。

京王バスはシルバーパスが使えたが、「ちゅうバス」は使えないこ
とで、負担増に

ところが、この行動が路線変更により活動範囲が制約されました。病院や買い物のために「ちゅうバス」の利用が余儀なくされ、往復200円の負担を強いられなければ中河原駅周辺に行くことが出来ないのは、「差別

であると言わざるをえません。

他の地域でもこのように高齢者にとって利便性に欠ける地域はあるはず。前段の「ちゅうバス」の特色は、住宅地をきめ細かく網羅できる大きな利点です。「それは高齢化社会の動脈である」との観点から見ても、シルバーパスが適用できないことは、市民の利便性にそっぽを向いた行政の「非情さ」ではないでしょうか。料金は違いますが、お隣の国立市ではシルバーパスが使える現状です。なぜ府中市には出来ないのでしょうか？その姿勢に不信を感じます。（以上、市民の方の声より）

～都内では板橋区がコミュニティーバスへの区独自の運行補助とあわせて、シルバーパス利用の適用も実施しています。私は今後の「ちゅうバス」の方向性、AI、「小型EVバス」などの最新技術も加えた、きめ細かい運行路線の実施とあわせて、ぜひ府中市でもシルバーパスの適用を求めています。（ゆうきりょう）

東京都が住民税非課税世帯に食料支援策を実施へ…
お米や野菜などを選択できるクーポン券を配布

急激な物価高騰をうけて、東京都は1028億円の一般会計補正予算案を計上し、低所得世帯へ食料支援策を実施する予定です。新聞報道によると都民への支援策として、食料品と引き換えられるクーポン券を低所得世帯向けに配るとして、住民税均等割りが非課税の約170万世帯を対象としています。



府中市民への支給時期は3月以降になりそう

記事によると「国産の米や野菜などの食品から選べる仕組みとして、お米だけなら25キロ分」にもなるそうですが、「事務手続きに時間がかかり、食料品の配送は来年3月ごろから始まる見通し」としています。

昨今の物価高騰をうけて、住民税非課税世帯などの低所得世帯にはありがたい施策です。一方でこうした施策は当面の緊急策であり、根本的には国民生活を守り、底上げする経済政策が必要です。国の施策として消費税の減税、現金給付などで国民生活全体を底上げする施策を求めています。

府中市が今年4月から、所得制限なしの18歳まで医療費無償化を実施へ

昨年末の12月の市議会において、18歳までの医療費の無料化が来年度（令和5年度）から実施されることとなりました。この条例改正により府中市では①所得の制限はなし、②自己負担もなしで、18歳までの市民の方は、医療費が無料となります。なお、この制度実施については、



来年の4月からの受診分となります。詳しくは今後の「広報ふちゅう」や市のHPなどでもお知らせしますので、ご覧ください。今回の制度改正について、昨年7月2日付、読売新聞のなかで高野市長は、「所得制限なしの完全無償化とし、都の助成の対象外分は府中市の自主財源で補う方針」について、同社の取材に答えていました。



府中市議会議員 ゆうきりょう（結城 亮）プロフィール

昭和45年（1970年）5月11日生、52歳。横浜市青葉区出身、大東文化大学法学部卒、東京土建府中国立支部事務局などの仕事を経て、2014年12月衆議院議員の総選挙に立候補（東京18区）、落選。2015年4月から府中市議会議員（現在、2期目）。所属する委員会は、建設環境委員会、新市庁舎建設特別委員会など。現在は無所属で「市民の風」に所属。

※住所…府中市紅葉丘2-6-3、メイプルタウン吉野D202

小中学校の不登校児童生徒に対して、タブレット端末を活用した授業への参加を求めたい…ゆうきりょうの議会論戦(12月府中市議会の一般質問)

ゆうきりょうは「不登校児に対するタブレット端末を活用した授業」への参加を求めて質疑をしました。教育委員会の見解もふまえて、質疑の一部を紹介します。

★ゆうきりょうから質問と要望

①教育委員会や学校側から保護者向けに手紙などの手段で、不登校児の保護者に対して、オンライン授業に参加できることをお知らせしてもらえないか。

②「ひばり教室」と同様に保護者に知らせるなど、手紙などで利用できるハードルをさげてもらうことを要望しますが、教育委員会の見解は。

③不登校児童の課題、宿題の提出方法についても、オンラインで提出できるように、環境をととのえて、保護者の負担を減らす策について対策を講じることはできないか。

●教育委員会の答弁…①従来から学校では、不登校の改善にむけてとりうる様々な対応のうち、対象の児童、生徒の状況に応じて有効と思われるものを本人と、その保護者に電話や家庭訪問、お手紙の配布などにより、個別に対応しています。

②また教育委員会でも保護者あてに不登校の改善にむけた対応を記載した

リーフレットを配布するとともに、HPに公開して周知に努めています。今後、保護者への情報提供と個別の働きかけを強化するよう、学校に指示して、教育委員会からも一層充実するよう努めます。

③クラウド学習教材の活用では、教員から学習指示をだし、児童、生徒はその学習指示を自身のタブレット端末で受け取り、学習指示に基づいた課題に回答するといった形での活用を、すでに始めています。なお、不登校状態であるか否かに関わらず、クラウド上のクラスルームを活用した課題の配布、提出については、タブレット端末の有効活用の一環として、実践に向けた研究をしています。

※一般質問では他にも「夏休み中の学童クラブの児童に、昼食の提供を府中市に求める」要望についても質疑をしました。



子どもへの新型コロナワクチン接種で、国は保護者に十分な情報提供をしてほしい…ワクチンによる事故が相次ぐ今日、保護者の不安が高まる

子どもへの新型コロナワクチン接種について「国に保護者が適切な判断ができるよう十分な情報提供を求める意見書」の提出に関する陳情が、市民の方から提出され、府中市議会で賛成多数で可決、ゆうきりょうも賛成しました。陳情の内容は以下の通りです。

1、府中市議会から国に対し、子どもへの新型コロナワクチン接種について、以下の慎重な対応を求める意見書を提出してください。

(1) 努力義務となった子どもへの新型コロナワクチンについては、あくまで強制ではないことを十分に周知すること。

(2) 厚生労働省のホームページで公開されている副反応疑い事例について、保護者が十分に理解できるよう、広報媒体など様々な機会を通じて広く情報提供を行うこと。

(3) ワクチン接種前に予診票などを用いて、上記の情報提供内容を保護者

が理解しているか確認すること。

～コロナワクチン接種後、一部の方々に「事故」が発生していることが報じられ、国に対する訴訟も起こされています。政府はこうした現実にも真摯に向き合い、事故の解明と国民からの信頼回復に努めるべきと考えます。(ゆうきりょう)



府中市役所にひとこと言いたい！「市民健診の受診期間を11月まで延長してほしい」

★「10月からインフルエンザの接種が始まるから」との理由・それは他の自治体でも同じだ

府中市在住ですが、7月から行われている健康診断について言いたいです。府中市では市民への健診が7月から9月いっぱいという期間で行われています。ただし、この期間では私が通っているクリニックがものすごく混みます。健診の人がこの期間に集中するからです。ですから一般でドクターにかかりたい人は、ものすごく待つこととなります。せめてこの受診期間を11月いっぱいまでとかにできないのでしょうか。

★他の自治体では受診する人を月でわけたり、分散させているところもある

私の知人がいる他の自治体では、受診する人を誕生月で分けたりして、分散しています。すると全然普段と変わらないと言っています。また他市では府中市のように、こんな短い期間で健診を行っているところはあまりないと思います。

この件で以前、市の担当者にこの件を伺ったところ、「10月からインフルエンザの接種が始まるから」との理由が、医者からの要望であるそうです。しかしそれはどの自治体でも同じなはずです。新型コロナ感染拡大の際は一時、12月までの健診でしたが、また今年から元に戻ってしまいました。市民のみなさんは、どうおられますか？(市民の方の声より)

～行政の市民に対する「思いやり」が問われています。ぜひこの課題についても、一度議会で質疑したいと思います。(ゆうきりょう)

府中市では国と都からの補助も加えて、出産・子育て応援交付金を支給します(12月議会補正予算)

内訳は①令和4年度中に出産した方への支給額として、10万円を支給します、②令和4年度中に妊婦届けを提出し、令和5年度中に出産予定の方へも総額で10万円支給します。また令和5年度中に妊娠届けを提出された方にも支給されるそうです。現在、市の担当課も調整中とのことで、詳細な点については、府中市のHP、「広報ふちゅう」で発表されますので、ご覧ください。※府中市の担当課…子ども家庭支援課 電話042-368-5333



ゆうきりょうの「コーヒープレイク」

私がこの任期中、重視していたのは「情報発信」です。コロナ感染拡大がはじまった2020年4月以降、府中市にかかわるコロナ感染情報について、随時、市政通信、ブログ、ラジオフューズの番組などで情報を発信しました。この情報発信を通じ、たくさんの市民の方からご要望などをいただき、多数の相談、議会での質疑に役立たせていただきました。これからも、情報で府中市と市民をつなぐ議員をめざす思いです。

※市政へのご意見、ご要望、生活相談など、お気軽にお寄せください。電話090-4136-7642(留守電にいられたいただければ、後ほど電話させていただきます) アドレス yuki4551@ozzio.jp まで



朝の駅頭市政報告について

私の朝の駅頭あいさつについて、原則、毎朝下記の予定で行っています。駅頭では「市政通信」を配布しています。市政相談、生活相談なども受け付けています。なお雨天時や、自身の都合により中止の場合もあります。お気軽にお声をおかけください。(朝8時ごろまで) 月曜日・西武線多磨駅東口、火曜日・京王線多磨霊園駅南口、または東府中駅南口、水曜日・京王線東府中駅北口、木曜日・西武線多磨駅西口、金曜日・京王線多磨霊園北口